

あゆみ坂

校訓／教育目標
誠実 明朗 協調 勇気

自立心と感謝の心をもち、
進んで他者や社会に貢献する生徒の育成
～笑顔の登校・感謝の下校～

宇城市立小川中学校

令和7年度第16号

(9. 26)

文責 岩田 雅子

きついこともそのうち慣れる

変化するときには、大きなエネルギーがいる

自分を変える時には、相当のエネルギーがいる。

小学校一年生になったとき大きなランドセルその他の荷物を背負って歩いての登下校、大変だったでしょう。

中学校に入学したとき、部活動をはじめたとき、大変だったでしょう。

高校に行くときも就職するときも大きなエネルギーが必要です。

しかし、慣れれば・・その行動は当たり前（普通）になります。

大きなエネルギーを出すためには、大きな目標がいる

『受験生は勉強しなければならない』『宿題はしなくてはならない』・・・自分でやらなければならないことはわかっている。しかし、なかなか行動に移せない。

スポーツでも強くなりたかったら練習をしなければならない。でもきついことはしたくない。変化したいけど、できないでいる人たち多いですよね!

・・・大きな目標を達成したいという強い思いが体を動かします。

《部活動を担当していた時代の生徒日記から》

私が大切にしていることは、何に対しても手を抜かないことです。しかし、それが完璧にできているかどうかは、自分で判断することは難しいです。だから私は誰が見ても『頑張っている姿』がわかるように全力でやっています。日々の練習では、一緒に練習する仲間ときつい練習をします。やらないと結果は絶対についてきません。きつい練習でも笑顔で終わられるように頑張ります。そうすること手を抜くことはできないと思っています。

先日の大会も一人だけでつかんだ優勝ではありません。一緒に練習をした仲間、指導してくださった先生方、支えてくださった家族、応援してくださったたくさんの方々がいてくれたから優勝できたと思います。この感謝の気持ちは忘れることはできません。

私は『手を抜かないこと』と『感謝の気持ち』をもってさらに上を目指します。



朝夕少しづつ肌寒くなり、でも昼間はまだまだ暑く、とても体調管理の難しい時期です。小川中でも体調を崩す人が増えています。現在、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、マイコプラズマ感染症で出席停止となっている人が10名ほどいます。これ以上広がらない・うつらない・うつさないよう手洗い・うがい・換気を徹底して、栄養と睡眠を十分にとり、免疫力を上げていきましょう。

